

# 令和三年度 卒業式

皆さんの人生は唯一無二です。

自分にしかない輝きを

放ってください

ずっと応援していますよ。

校長 萩原 昭人

K 啓新新聞

第一回 卒業式

第二回 卒業式

嬉しさと寂しさが混じり合う一日。  
天気も午前中はなんとか持ちこたえ、  
今回も温かい卒業式ができました。

この年代は平成最後の31年に入学、  
その後1ヶ月で新元号の令和を迎える、  
翌年令和2年から新型コロナの  
パンデミックが始まり今に至っています。

激動の3年間、休校期間中も含めて、  
多くの仲間と励まし合い、助け合い、  
補い合いながら過ごした時間

より心の絆が強くなったように感じます。

4月から18歳成人となる卒業生諸君、  
大人としての自覚と責任を持ちながら、  
自分の可能性を誰よりも信じて、  
挑戦を続けてください。

皆さん的人生は唯一無二です。  
自分にしかない輝きを放ってください。  
そんな皆さんを、  
私はずっと応援していますよ。

校長 萩原昭人

式終了後にはなんと生徒から  
私にサプライズの感謝状贈呈。  
たくましく成長した生徒達に感動です！

思い起こせば三年間、楽しいという思い出だけでなく、悩んだことや苦しくなることが数多くありました。初めは名前を覚えるだけで精一杯だったクラスメイトも、今では何にも代えがたい大切な仲間となりました。

新型コロナウイルスの影響で、私たちは二年生から生活ががらりと変わり、様々なことに制限を強いられる日常となりました。

二ヶ月間の休校、マスク着用での会話、人との距離感。

今まで当たり前だったことが自由に行えない環境に、

心が折れそうになることもありました。

オンライン授業が開始され、自宅での授業に少しばかり喜びを感じていたのも束の間。

クラスメイトに会いたい、対面で授業を受けたいと今まで当たり前だと思っていた日常が何よりも恋しくなったこと、今でも覚えています。

「志望校合格」を目標に、勉強に明け暮れる日々。

何のために？目標とは？何度も自分を見失い、

それでも諦めたくないと自問自答の毎日。

そんな数々の困難を乗り越え、今も尚、自分と向き合い続けている特別進学コース。

「文武両道」 勉強と部活の両立の難しさを味わった学校生活。

大きな試練に立ち向かう時、同じ志をもった頼れる同級生の存在。

どんな勝負にも勝つことにこだわり、成功への道筋を自身の力で確立していった進学コース。

「自分らしく」をモットーに、それぞれの道を選択するため、

誰よりも早く将来を思い描いた系統選択。何度も失敗し、悔しい思いをした分、それでも諦めず挑戦し続けた普通コース。

「生き抜く力」 ビジネス基礎を中心にコミュニケーション能力を磨く中、実際の現場で必要なスキルを培うために力を注いだ検定取得。  
現代社会が求める力を身につけた情報商業科。

「ファッションのプロ」 技術を身につけながら、アイデアを何通りも話し合ったあの時間。

舞台の上を歩くたび、ここに来てよかったと実感できたファッションデザイン科。

「実力を武器に」 美味しいだけが料理じゃない。

礼儀、マナー、作法を習得する中で、食の向こう側にある笑顔のために、まな板に向かい続けた調理科。

どんな時も支え合い、高め合えた仲間と学校生活を送ることができ、本当に幸せでした。

思うようにいかなかった友だちとのあの日々も、部活動で汗を流し逃げ出したくなったあの瞬間も、もう戻ることはできません。たくさんの思いを経験で終わらせらず、これから自分のために生かし、胸を張って歩んでいきます。

今日から私たちは、それぞれの進路に向かって一歩一歩自分の足で歩いていきます。

今後、大きな壁にぶつかったときは、この啓新高校で得た多くの思い出、学び、誇りを思い出し、力強く生きていきます。

卒業生代表 伊興 胡桃さんの答辞より抜粋

笑顔いっぱいの卒業式を  
啓新公式チャンネルで配信中！

合和3年度  
第24回 卒業証書授与式  
**R3卒業式**

令和4年3月1日 3:21

R3卒業式スライドショー

啓新高等学校 HP 内で  
校長日誌（ブログ）毎日更新中  
公式の SNS をやっています！

